

第1回定例理事会

5月28日
グランドハイアット福岡
出席理事・監事19人

勘定科目を大幅に改定 公益事業の充実、収支の健全化へ

09年度収支決算(案)、10年度収支予算(案)の審議が行われ、承認された。10年度予算は、新公益法人制度への対応に合わせて公益目的事業部分を明示するため、勘定科目体系を従来の形式から大幅に変更した。事業活動支出は、従来は適正化事業費支出、研修事業費支出等で分かれていたが、包括した事業費支出という形で計上した。事業費支出全体で3億3400万円とほぼ前年並みとなる。事業費



新年度予算案などを審議した第1回定例理事会

の中で適正化に割く経費、研修関係社会貢献関係は「公益性のある事業」という形で分類し、計2億6676万円となり、事業費支出と管理費支出を合わせた事業活動支出(4億2505万円)の62・8%を占める形にした。その他共益活動費が6724万円と全体の15・8%、管理費は9100万円で21・4%となる。新しい公益法人になるためには、「公益性のある事業」費が事業費全体の半分以上、さらに特定目的を計上していない会費収入の半分以上に相当しなければならず、安定して60%以上を占めていないと難しいとされている。今後も「公益性のある事業」の充実を図り、収支予算案の健全化の指針を作成するとしている。

一方、10年度の事業活動収入は3億7358万円を計上、前年度予算よりマイナス3704万円となった。この中で正会員の会費収入については1億5250万円と前年度やや少なめ。取扱主任者研

修事業収入は平年度並みの1億2478万円を計上したが、更新時期だった前年度よりマイナス3638万円となった。
09年度収支決算では、事業活動収入3億9255万円。同支出4億5050万円。同収支差額はマイナス5795万円となった。

九州支部20周年総会

活気あふれた記念討論会 山口雅弘支部長を再選

5月28日
グランドハイアット福岡
出席会員70人

新規入会申請のあった正会員1社(販社)、賛助会員3社の入会を承認した。これにより5月28日現在の会員数は、正会員370社(ホール119、機械72、販売135、景品8、その他36)、賛助会員45社、計415社と団体会員1(同友会)となっている。

敬達九州遊商理事長が挨拶した。

役員改選で山口雅弘支部長以下役員全員が再選された。山口支部長は、「老人ホームの慰問活動は3、4月に取り組んできたが、お年寄りに大変喜んでいただき、こちらも大きなやりがいを感じている。社会貢献事業として今後も継続していきたい」と述べた。吉村文雄九州管区警察局長調整第一課長(代理)、金本正浩福岡県遊協理事長、石山一カー代表として永野光容豊丸産業(株)社長、片本通サミー(株)副社長、ユージャー代表としてコラムニストのポッカ吉田氏が参加、市民の目線に立って遊技産業のあり方を活発に議論した。

最後に懇親パーティーを開き、約200人が出席してにぎわった。



九州支部総会で挨拶する山口支部長

大当たりで笑顔と拍手 意義深い「ケアハウス訪問」

広報委員会委員長 福山裕治

日遊協九州支部20周年記念事業として始まったケアハウス慰問は、4月28日高齢者総合センター「サンフレンズ」(福岡県大牟田市)で二度目となった。大牟田市と言えば、炭鉱とともに歩いてきた人々の歴史に加え、有明海に全国有数の広大な干潟があり、そこに棲む人気者ムツゴロウはいまでも多くの人たちに愛されてやまない場所である。

レクリエーションでは1人15分ずつ遊技し、1回につき8台の機械で出玉を競い合って楽しんでいただいた。パチンコ機のハンドルをどう動かせば良いのかわからない初心者のお年寄りから、積極的に説明を求めお年寄りまで、パチンコへの理解度は様々だったが、各団体の参加者や施設関係者がつきっきりでお手伝いをした。

お年寄りが握るハンドルに、手を添え打ち方を教えてあげることで、「ありがたい」の言葉が聞こえてくる。そして大当たりした時は、会場に「おめでとう」の言葉と「拍手」

会場設定に張り切る九州支部のメンバー



2010.04.28

と「笑顔」が自然に溢れだす。時間が流れるにつれて、「集中力」と「眼力」が再び戻りつつあるのを感じた。「この椅子、私が座って温めておいたけん」と職員の女性が声をかけると、「どうせやったら男のひとほうがよかった」と返す老婦人の会話と笑い声が印象的だった。

テープ貼り電子音調整

また、今回の慰問も裏方で活躍してくれた各団体の方達による努力を抜きにしては成り立たなかつたと思っている。パチンコ台の電子音は施設内にはあまりにも大きすぎたので、スピーカーの両サイドにガムテープを貼りつけ、音量調整をし、機械故障も予備の機械



2010.04.28

パチンコの順番待ちもにぎやかに

を素早く設置して対応する。そこに「風営法」や「射幸心」という言葉はどこにも当てはまらない。ただ、お年寄りが「楽しむ」「喜ぶ」ことが最優先、という気持ちだけでみんなが汗をながしてくれている。日遊協ならではの横断的組織の団結力を生かして、遊技設備の組み立てに台の設置から撤去作業に至るまで、全てを担当していただいたメーカーの方達には改めて「ありがたい」との賛辞を贈りたい。一度目で感じた「賑わい」「コミュニケーション」の臨場感は進化と味わいが増し、ますます興味と活力が湧いてきた。そこには、本当の娯楽や生きがいがあるように思う。お年寄りの方にパチンコを楽し

んでいただくことで身体、精神機能回復に好影響を与える可能性がある。何より、今の高齢化社会に「人と人とのふれあい」による、こころの安定と上質な文化を楽しむことが求められていると「遊友ばちんこレクリエーション」を開催して確信した。

2010年は、パチンコにまつわる様々な節目の年であり、営業許可の記録が残るパチンコ店ができて80年になる。何度目かの不況低迷にある現在、パチンコが大衆娯楽としての原点と歴史を振り返り、業界団体の垣根を越え、パチンコ産業の未来(あす)を考え行動することが求められているように思えた。それが、のちの世代に受け継いでいく私たちの責任ではないかと。

チャリティゴルフコンペ

日遊協九州支部(山口雅弘支部長)主催のチャリティゴルフコンペが5月27日、福岡県前原市のザ・クイーンズゴルフクラブで行われた。九州地方の日遊協会員を中心に64人が参加した。チャリティの浄財30万円は(財)九州盲導犬協会に贈られた。

好評だったCRAA試打会

予算的にも楽しめるメーカーに製作を要望

「大当たりまでの時間が早く、大当たり中のゲーム性を楽しめる、1円パチンコのエッセンスを持った4円パチンコ機」として、日遊協が試作した新スペック機「CRAA」が5月20日、東京都・関東支部主催の「中古機流通健全化要綱等の改正に伴う勉強会」の会場で展示され、参加者が試打して好評だった。

試作機は、(株)ニューギンの「CR信長の野望」、(株)高尾の「CRレディースナイパー2nd」をベースにした4台。スペックによると、



人気上々だったCRAA機試打会

①投資金額は理論上2650円と1円パチンコの平均的投資金額と変わらない②30分以内に約97%の人が大当たりするなど、ストレスを感じることなく大当たりを体験できる③賞球数が7個と出玉増加スピードは遅いが、遊技中の5分の1は大当たり時間となり、パチンコの最大の魅力である満足感を頻繁に味わえる——となっている。試作機を開発したのは、昨年度の日遊協未来遊技機部会（日遊協と同友会で構成）。同部会は、「低貸玉営業が普及しているが、ホール経営上は4円貸玉主体が望ましい」との前提に立ち、その上で、新規のお客様を取り込むこと、既存のお客様の離反を防ぐことの2つの目的に沿った新しい遊技機を検討した。新規のお客様の取り込みについては、初心者がパチンコを敬遠する大きな要因として「投資金額の多さ」と「大当たりまでの時間の長さ」が挙げられること、また、既存のお客様の離反防止に

現在のパチンコと今回の提案機のスペック比較

●現在のスペック	初期投資金額	初当たり確率	大当たり回数	初当たりで得られる出玉	
4円甘デジ	¥5,400	1/100	40回	1,350個	
1円	ミドル	¥5,000	1/360	16回	5,100個
	甘デジ	¥1,350	1/100	40回	1,350個
提案機	¥2,650	1/50	74回	675個	

関しては、ファンがパチンコをする最大の目的は「ストレスの発散」だが、現在のパチンコは特賞に当選するまでに長時間を要し、かえってストレスを与えてしまっていることなどが分析された。この分析を参考に、大当たりまでの時間の長さを抑えた射幸性の低い遊技機を開発、現在の「CRAA」よりさらに射幸性が低いことを表す「CRAA」という型式名となった。日遊協ではCRAA機を、日工組を通じて各遊技機メーカー

に製作を提案していく。その際、専用機ではなくシリアル

ズ機の一環とし、リサイクル品を活用すればコスト対策にもなるとしている。この日試打した人のうち9人（ホール、販社、その他各3人）から意見を聞いたところ、「楽しめた」6人、「短時間で判断できない」2人、「楽しめなかった」1人だった。評価する理由は、「短時間で大当たりできた」「予算的に楽しそう」など。「楽しめなかった」と答えた人は「初当たり確率約50分の1というが100分の1の機械と体感上あまり差がないのではないか」という意見だった。主催担当者は「総じて、短時間の試打では判断がつきにくかったと思う。今後、コンセプト、狙いははっきりさせていけば印象が変わってくるだろう」としている。

●スペック表 (株)ニューギン試作	STタイプ
特図1 7R角確変+変短33回	100.0%
確変変動突入率	100%
大当たり確率（低）	1/49.75
大当たり確率（高）	1/4.975
平均大当たり回数	2.94回
ラウンド・個数	7R7C
特賞純出玉	約240個
出玉率（変動6.3）	100.7%
出資金額	2655円

MNRS=10.85 M=1/31.6

●性能表

基本情報	貸玉金額	4円
	スタート/分	6.0
	スタート払出数	3
大当たりまでの時間	ベース	19.9
	初期確率	1/49.75
	30分以内に当たる率	97.41%
投資金額	1時間以内に当たる率	99.93%
	消費金額/初期当り	2,655円
	3千円以内に当たる率	68.06%
	5千円以内に当たる率	85.08%
	1万円以内に当たる率	97.77%

(注) 前提条件：スタート6.0回/分、出玉率100%

東京都・関東支部が勉強会 新中古機流通の要点解説

中古機流通制度の一部改正は6月1日から運用が始まったが、スタートを控えた5月20日、日遊協東京都・関東支部主催の「中古機流通健全化要綱等の改正に伴う勉強会」が東京・墨田区のすみだ産業会館サンライズホールで開かれた。ホール、販社を中心に約200人の会員が参加して、改正された手続きの周知徹底を図った。

勉強会で全国遊技機商業協同組合連合会副会長、石山敬達氏(日遊協副会長)が「中古機流通制度の一部変更に伴う諸問題について」と題して講演した。石山氏は今回新しく登場した「撤去遊技機明細書」「中古遊技機確認書」「保管・納品



大勢の参加者に新しい流通について解説する石山全商協副会長

確認書」「中古ばちんこ遊技機等点検確認受渡書(回胴式の場合は「中古回胴式遊技機点検確認受渡書」)の4種類の書式の流れを説明し、

今回の改正は中古機移動時における型式の同一性担保と責任所在の明確化を徹底するためのもので、取扱主任者による事前点検確認を遊技機撤去後に行うことを前提としていること、「点検確認受渡書」までの一連の業務終了後、当該遊技機の責任の所在は販社側から店舗側に移ること——を強調した。

また今回の改正に伴って、中古遊技機の保証書の提出期限(有効期間)が「30日」から「50日」に延びたことが報告された。ただし、認定申請に関わる保証書の提出期限は「30日」に据え置かれた。

この後、遊技機運送事業協同組合副理事長・原田八一氏が「中古遊技機の流通に伴う運搬・保管の適正について」と題して講演した。

東京都・関東支部 2つの勉強会で協議

日遊協東京都・関東支部役員会は5月12日、日遊協会議室で開かれ、庄司孝輝支部長以下13人が出席、同支部主催の3つのイベントに関

警察庁 人事

- 沖縄県警人事(3月15日)退職(生安部長)山入端辰次▽生活安全全部長(浦添署長)波平明▽警務部参事官兼首席監察官(参事官兼生安企画課長)比嘉善雄▽生活安全全部参事官兼生安安全企画課長(宮古島署長)前泊良昌
- 茨城県警人事(3月19日)退職(生安部長)黒澤安次▽生活安全全部長(組対統括官)大高幸夫▽生活安全全部参事官兼生安安全総務課長(石岡署長)平松年▽退職(参事官兼生安総務課長)宮本和男
- 新潟県警人事(3月23日)生活安全全部長(学校長)高野秀樹▽刑事部(生安部長)小宮山勤▽上越署長(参事官)生安企画課長(ハイテク犯罪対策室長)久我正作▽生活安全全部参事官▽犯罪抑止総合対策担当兼地域部参事官▽犯罪抑止総合対策担当兼刑事部参事官▽犯罪抑止総合対策担当兼交通部参事官▽犯罪抑止総合対策担当兼警備部参事官▽犯罪抑止総合対策担当・生活安全企画課長(ハイテク犯罪対策室長)十日町署長 近藤大分県警人事(3月24日)生活安全全部長(参事官兼首席監察官)尾花清文▽警務部付・退職(生安部長)西川総▽警察学校長(管理官兼生安企画課長)小出重直▽生活安全全部管理官
- 兼生活安全企画課長(臼杵署長)伊藤健次
- 滋賀県警人事(3月25日)生活安全全部長(参事官兼首席監察官)町元通憲▽交通部長(生安部長)吉倉義行
- 愛媛県警人事(3月25日)警務部付・退職(生安部長)小泉宗生▽生活安全全部長(参事官)警務課長(近藤男)▽生活環境課長(松山東副署長)白石恵三▽四国中央署長(生環境課長)小山建次
- 佐賀県警人事(3月25日)佐賀署長(生安部長)乙成博樹▽生活安全全部長(唐津署長)岩瀬常幸▽生活環境課長(白石副署長)松吉止礼
- 兵庫県警人事(3月26日)総務部参事官兼総務課長(参事官兼生安企画課長)上田芳敬▽生活安全全部参事官兼生安安全企画課長(県民広報課長)大西悟
- 秋田県警人事(3月29日)退職(生安部長)三浦覚▽生活安全全部長(参事官兼首席監察官)近藤貞夫
- 福井県警人事(3月29日)あわら署長(生環境課長)小林義則▽生活環境課長(生安部管理官)藤岡勝博
- 石川県警人事(3月31日)警務部付・退職(生安部長)野竹正直▽生活安全全部首席参事官兼生活安全企画課長(参事官兼生安企画課長)遠田武司▽(4月1日)生活安全全部長(警務部首席参事官)岩本太加司

する協議が行われた。1つ目は同月20日の「中古機流通健全化要綱等の改正に伴う勉強会」の最終調整。2つ目は、6月11日に東京・東日本橋、東京実業健康保険会館で行われる「不正対策勉強会」の実施要領の説明。同勉強会はゴト事犯の実態と対策をホール最前線で働く人たちに周知してもらい、現場

での防犯とコンプライアンス営業の一層の向上を図る目的で、昨年に引き続き行われる。3つ目は「第2回日遊協東京都・関東支部チャリティゴルフコンペ」の実施要領の説明。同コンペは11月5日、千葉県野田市、千葉カントリークラブ川間コースで行われる予定となっている。